



和歌山PRキャラクター きいちゃんのワンダフルわかやま

和歌山のすばらしいモノや地域の自慢などを「きいちゃん」が紹介します！
今回は、高い技術力を誇る和歌山の地場産業の一部をご案内します。



和歌山のニット生地は、風合いがよく、高級ブランドにも使用されているよ。



パイル織物は、独特の光沢と風合いなどを持つ特殊織物。衣料や寝具のほか、インテリア用品、車両シートなどにも使われているよ。



手織機による手工業的技術の特殊織物「再織(さいおり)」は、世界的にも珍しい特殊織物。

問 県庁企業振興課 ☎073-441-2758 WEB

和歌山の地場産業

高い技術力で優れた製品を製造する



和歌山の主な地場産業には、繊維・漆器・家庭用品など数多くあり、現代の生活に対応した優れた製品が生み出されています。丸編ニット生地の生産量は全国第1位で、約4割のシェアを誇り、横編ニット生地および丸編ニット製品の製造とともに、全国屈指のニットの総合産地です。橋本市を中心に企業が集積しているパイル織物は、一大産地を形成し、圧倒的シェアを誇っています。

和歌山の地場産業は、日本はもとより世界にも誇れる確かな技術力を持っているよ。そして、私たちの生活のあらゆるシーンを支えているんだワン！



消費者のニーズに応えるため、どんどん進化しているよ。



漆器は生活空間を彩る日用品として今も人気があるよ。

デザイン性だけでなく、使いやすさや耐久性も兼ね備えている家庭用品。

紀州漆器は、国指定の伝統的工芸品であり、全国三大産地のひとつです。現在もさまざまな素材を取り入れ、美しく丈夫な製品づくりを行っています。海南地域は、バス・キッチン・トイレ用品などの家庭用品を中心とした全国有数の産地です。

このように和歌山には、新たな独自性を打ち出し、高い技術力で国内はもちろん海外でも人気を博している、素晴らしい製品がたくさんあります。

健康長寿

日本一をめざして 8

健康をめぐる現状の要因を考える

県福祉保健部健康局長 野尻孝子



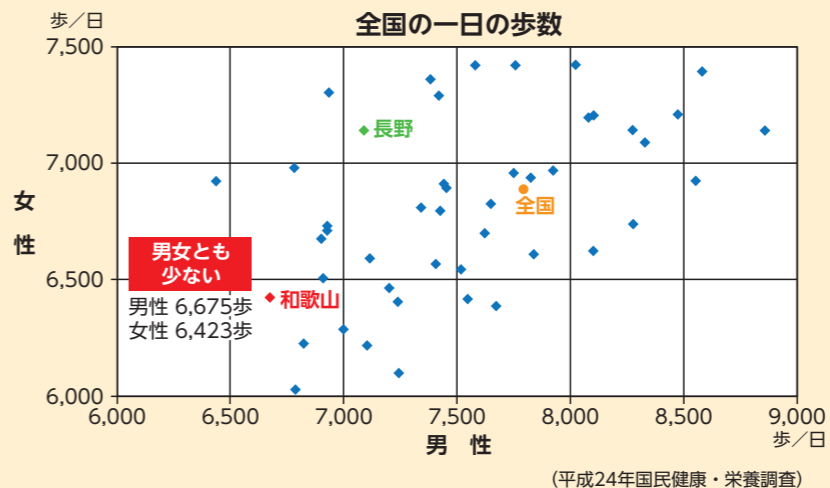
適度な運動は健康づくりに欠かせません。最も手軽にできるのが歩くことです。

本県の一日の歩数は図に示すように、男女ともに歩かない県で、健康増進に適切といわれる一日8,000歩には及びません。

軽自動車の一世代あたりの保有台数は、長野県が全国3位で本県の全国13位より高いですが、一日の歩数は本県より多いことから、本県ではあまり歩く習慣がないことが考えられます。

そこで、歩くなどの運動習慣を地域ぐるみで行っていただくこと、昨年10月から開始したのが、「みんな実践！健康づくり運動ポイント事業」です。自治会または個人単位で参加することができます。一日8,000歩以上で1ポイントがたまる仕組みです。1月末には、歩数を自動でカウントする便利な専用アプリを利用いただけようようになります。

振るって参加して、歩く習慣を身につけてください。



若者たちが輝く和歌山へ

わかものかがやき
若者たちが輝く
和歌山へ

問 県庁青少年・男女共同参画課 ☎073-441-2555

若者は、地域の将来を担う宝です。一人ひとり、大きな可能性を秘めています。若者たちがその可能性を伸ばし、それぞれが力を発揮して輝くことが、きっと和歌山の未来を明るくするはずです。

しかし、「ニート」や「ひきこもり」のように、本来持っている力を発揮できていない若者も、現実には少なくありません。必要なことは、若者たち一人ひとりの良いところに目を向け、温かく見守り、支え、育てることではないでしょうか。

県では「若者サポートステーション With You」を県内3か所に設置し、さまざまな悩みや問題を抱えた若者に寄り添って、就職や進学などの進路を自ら選択して社会的に自立できるように、支援を行っています。どうか一人で悩まず、お気軽にご相談ください。